

女性の起業トータルサポート事業【滋賀県】

個別事業費	7,054 千円
交付金額	5,291 千円

地域の実情と課題

- ・女性の社会参画を図るためには、兼業・副業を問わず多様な働き方の選択肢のひとつとして起業支援に力を入れていく必要がある。
- ・本県の起業者に占める女性の割合は、20.7%（約9,500人）で全国36位（全国平均22.3%）～総務省「令和4年就業構造基本調査」～
- ・日本政策金融公庫の調査による本県における女性起業家数は16人であり、女性起業家比率は20.0%と全国最下位（令和4年度上半期の創業前段階の融資先での調査結果（支店のない沖縄県を除く））～令和4年12月7日「日本経済新聞記事」～

事業の特徴

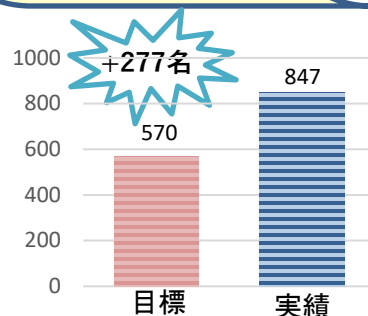
「G-NETしが女性の起業応援センター」を中心に、起業に向けての心構えや基本的スキル習得から起業、起業後までの各段階に合わせ、他機関とも連携し、女性の起業を一貫して応援する。

- ①女性のチャレンジ・起業支援セミナー
セミナー／交流の場の提供／コワーキング・チャレンジオフィスの提供／オンラインでの相談／チャレンジショップ体験
- ②女性のためのオンラインマルシェ事業
オンラインマルシェに出店するための手法を学ぶ実践的なセミナー等の開催。
- ③女性の起業ポータルサイトの運営
女性の起業ポータルサイトによる情報の一元的な発信等により、個人のニーズに合わせて女性の起業を総合的、継続的に支援する。

事業の効果

- ①女性起業者の支援ニーズをコーディネートし、個別の相談にも対応することができるオフィスマネージャーを設置することにより、総合的伴走支援を行うことができ、64名の新規起業および事業継続につなげることができた。
- ②起業についての学びの場を提供する際、参加者の抱える課題を解決するための内容で構成した結果、セミナーおよび交流会の参加者の満足度は全ての回において「非常に良かった・良かった」との評価が100%となった。

目的・目標



「女性のトータルサポート事業」利用者人数

利用者のニーズにあわせ、実施時期、実施内容を充分検討の上、適切な事業実施に努めるとともに、集客広報について、セミナー、交流会、コワーキング、相談等事業ごとに、チラシやSNS等を活用、ターゲット層により効果的な広報となるよう努め、より多くの参加者を獲得できた。加えて実施後のアンケートにおいても高い満足度を得ることができた。

連携団体

連 携 団 体	
官 民 連 携	滋賀県産業支援プラザ・県商工会連合会・県商工会議所連合会・日本政策金融公庫・商工会議所・商工会等
地 方 公 共 団 体	県内市町
交 付 金 事 業 間	滋賀の女性・元気・応援プロジェクト(cheerプロジェクト)の各事業

今後の課題

- ニーズに合わせたセミナーのテーマ設定が必要。
- オンラインマルシェ事業、ポータルサイトについては、様々な媒体を利用するなど周知に工夫が必要。
- 様々な社会的課題に関する分野での起業の増加にともない、支援ニーズは多岐にわたることから、他の支援機関とより一層の連携を図り、特にスタートアップ時において適切な支援を行う必要がある。

女性の起業トータルサポート事業



③《女性の起業ポータルサイト》



④《女性のためのコワーキング・チャレンジオフィス》



- ⑤《女性のチャレンジ・起業支援セミナー》 全20回開催 364名
- ・ビギナーコース（8回）、アドバンスコース（8回）、リスキングコース（4回）
 - ・参加者のニーズを踏まえ、キャリアデザインの計画づくり、マネープランの作成、SNSの活用等をテーマにセミナーを開催した。
 - ・対象は、これから起業等を目指す女性等

- ⑥《女性のためのビズ・チャレンジ相談》 毎月2回開催 56名
- ・起業等を目指す女性に対して、活動段階（考え方の整理、事業プランの作成、起業の準備、NPO設立等）に応じ、専門家による情報提供やアドバイス、相談等を対面で実施した。

- ⑦《女性の起業家交流会》 10月19日開催 85名
- ・起業に向けてチャレンジしたいと意欲を持つ女性の後押しをするため、先進的な活動をされている方からの講演、先輩起業家から体験談やアドバイスを聞くとともに、県内各市町や商工会等が開催する起業塾の塾生や、起業支援家等との交流の場を提供した。

- ⑧《女性のチャレンジショップ体験》 1名
- ・講座、相談等の受講者を対象に、実際に起業する前段階として、専門家による支援のもと企画や販売、接客等の実践の場を提供した。

①《オンラインマルシェ》 合計255名

・コロナを経て生活様式やビジネスツールがオンライン化する中、新たな販路としてのインターネットを通じた市場「オンラインマルシェ」の認知度アップや出店するための手法を学ぶ実践的なセミナー等を開催した。

出店塾（入門編） 83名 出店塾（実践編） 82名
チャレンジオンラインマルシェ 2回 70名 フォローアップ 20名

②《オンライン相談》 オンライン相談 24回53名

・遠方の利用者、子育て中の利用者、感染症対策として、オンラインを用いて起業等を目指す女性に対して、専門家による起業に関する情報提供やアドバイス、相談等を行った。

③《女性の起業ポータルサイト》

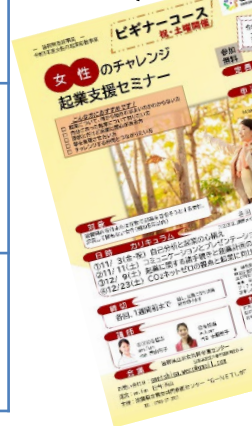
・県内外の女性の起業事例や助成金などの情報、各地で開催される支援セミナーや相談会などの情報を収集し、発信する「女性の起業ポータルサイト」を立ち上げ、起業にチャレンジしたい女性や起業後さらにステップアップしたい女性が効率よく情報にアクセスできるよう必要とする情報を一元的に収集・発信を行った。

④《女性のためのコワーキング・チャレンジオフィス》 利用実績176名

・センター内の部屋を「コワーキング・チャレンジオフィス」として活用しフリーWiFiを利用して起業準備等を進める場を提供。

・毎月5回程度、専任のアドバイザーによる指導助言を実施した。

⑤《女性のチャレンジ・起業セミナー》



⑥《女性のためのビズ・チャレンジ相談》



⑦《女性の起業家交流会》



⑧《女性のチャレンジショップ体験》

